

2015年度

特別養護老人ホーム 愛泉苑  
施設事業概況報告  
2016年 3月31日現在

理事長	施設長	総主任	主任

愛泉苑グループ理念  
『助ける人なき人のために助ける人となる』

品質方針  
『明るく暖かく清潔で、安全な施設作りを進め、利用者満足度の向上を目指し対人サービスの継続的改善を行います。』

施設概要

施設種別 介護老人福祉施設  
事業所番号 1173800150  
住所 〒347-0022 埼玉県加須市水深869-2  
電話番号 0480-65-4122 FAX番号 0480-65-7028  
設立認可 1981年(昭和56年)8月1日  
施設建物 鉄筋コンクリート造平屋建  
敷地面積 886,300㎡

【事業内容】

対象となる方は、65歳以上で要介護が出ている方、もしくは、40歳以上65歳未満で特定疾患により要介護が出ている方です。在宅での生活が難しく常時の介護を必要とする方へ介護サービスの提供を行います。

1、居室の状況及び入所定員

居室数	従来型	5人室以上	4人室	3人室	2人室	個室	計	入所定員	従来型	ユニット型	計
		0室	18室	0室	3室	2室	23室		80人	0人	80人

2、毎月の定例事項

行事	日程	内容	時間
誕生日会	誕生日ごと	誕生者へ花を用意し、御家族をお招きし祝会を行う。	11:30～11:45
防災訓練	5月	地震や火災対策の訓練を実施し非常事態に備える。	午後の時間帯
	10月～11月	消防署の立会いによる地域合同防災訓練の実施。	13:30～16:30
	1月	夜間帯を想定した防災訓練の実施。	夜間帯時
美容	第3火曜日	加須地区美容師組合によるヘアカットサービスがある。	10:00～12:00
聖日礼拝	毎週日曜日	牧師をお招きし、聖日礼拝を行う。	8:45～9:15
各クラブ	毎月1回	音楽活動、聖書を読む会、フラワーアレンジメント等。	14:00～15:30
外出	毎月1回	観光地への外出やデパートの買い物等を楽しむ。	13:30～16:30
果物販売	毎週日曜日	季節の果物を販売する。	10:00～11:00
菓子販売	毎月2回	地域のお菓子屋さんが訪問販売を行う。	10:00～11:00

3、加算項目

※ ○は入所者全員に係る加算。△は対象者のみに係る加算。

	加算項目	内容	単位数
○	看護体制加算(Ⅰ)口	常勤の看護師を1名以上配置している場合	4
○	看護体制加算(Ⅱ)口	一定以上の看護職員を配置している場合	8
○	精神科医療養指導加算	精神科医師により療養指導が月2回行われている場合	5
○	初期加算	入所日から30日以内の期間。入院後の再入所も同様	30
○	栄養マネジメント加算	管理栄養士を配置し、栄養ケア計画の実施及び評価を行った場合	14
○	夜勤職員配置加算(Ⅰ)口	ユニット型以外で定員30人又は51人以上の場合	13
○	日常生活継続支援加算	(1)新入所者の内、要介護4、要介護5の方が12ヶ月もしくは6ヶ月での割合が70%以上の場合	36
△	看取り加算	(1)看取り介護体制を整備し、施設内及び在宅で死亡した場合(死亡以前4～30日)	144
△		(2)看取り介護の体制を整備し、他施設内及び病院で死亡した場合(死亡日の前日・前々日)	680
△		(3)看取り介護の体制を整備し、他施設内及び病院で死亡した場合(死亡日)	1,280
△	個別機能訓練加算	機能訓練指導員により機能訓練を行った場合	12
△	療養食加算	医師の食事箋に基づき療養食を提供した場合	18

## 4、品質目標

部門名	部門目標	達成度	目標達成のため努力した取り組み
介護部門	安全安心看護の実現のため、介護事故の削減をし、「生活の質」の向上を行う	達成度75パーセント (前年度291件→203件に減少。3割減) 目標4割減	事故予防を目的とした介護用品を購入し活用する。職員の力量アップのため、月に1回以上の勉強会の実施。生活の質の向上を目的とした職員主催の研修会の実施。事故の再発防止とヒヤリハットの有効活用をする。
	職場環境の改善を実施、職員満足度の向上を図る	満足度の向上度合いを数値化できなかったため達成度は測れなかったが、右記のような実績は上げられた。	腰痛予防の研修を実施する。個別での移乗介助の見直し。チルド式リクライニングの利用者の移乗の見直しを実施した。介護福祉士を2名増員した。喀痰吸引の資格取得者を2名増員した。
医務部門	臀部スキントラブルの軽減(オムツ装着者10以内)	臀部スキントラブルは平均して16%と目標達成することができなかった	介護職員に対し、陰部洗浄の指導や排泄時に塗布する軟膏について情報共有を行い取り組んだ。また、車椅子上のズレやクッションの使い方を理学療法士の先生に指導をもらい対応。そのため、長期的にスキントラブルの利用者の傷を改善することができた。
	笑顔ある生活ができ、認知症が予防できる	10名対象でレクリエーションを実施し、長谷川式の点数が上がった利用者は8名であった。	毎週水曜日、小集団レクリエーションをフロアごとに実施・10月に長谷川式の評価を行った際、あまり変動が無かったため、個人の得意分野を活かしたレクリエーションを追加し実施した。
給食部門	好みや摂取能力に合わせた給食を提供し、流動食の見た目と味の改善を行う。	70%	検食簿の意見を給食会議にあげ、検討し次回の献立に反映し改善することができた。流動食については、トロミ剤と比べて、なめらかで飲み込みやすいムース食を提供できるようになった。
	よりよい食事の提供をする為、食材の見直しと調理技術の向上を目指す。	70%	今年度は、スチームコンベクションを導入し、利用者に対して柔らかい食事が提供できるようになり調理の幅が広がった。利用者の食事の感想や嗜好をリクエストメニューとして提供できた。
相談部門	毎月の利用率98%達成	年間平均稼働率 97.05%	年間を通し、退所から入所までかかった日数は、1週間から10日くらいで対応ができていたが、第3四半期途中から、入院者の数が増え稼働率に影響がでてしまった。病院側と調整等していたが、不十分であった。
	利用者の状態に合わせた、ケアプランの作成をする	4名	終末期の看取り介護を行った方が男性1名、女性3名、計4名いた。開始時期の早い遅いはあったが、状態の変化によりプランを作成できた。
事務部門	職場の物品環境を改善する	47/100点	物品庫を1年かけ改善し介護部門に評価をしてもらう。評価の内訳は良い1、普通20個、改善6個でした。棚の場所を決め、無駄な在庫をなくし200品目にした。今後床に物を置かない取組が必要。
	福祉事務職としての質の向上	年2回の研修実施	相談部門がないときの施設案内等来客対応を学ぶ。 車両の運転技術を向上させ病院への送迎がすぐに行けるようになる。

5(a) 職員の配置状況

NC	職名	氏名	資格	常勤換算	NC	職名	氏名	資格	常勤換算
1	施設長		施設福祉士・社会福祉士	0.3	32	介護士		保育士	1
2	次長		社会福祉士	1	33	介護士		ヘルパー2級	1
3	総主任		主任介護支援専門員	1	34	介護士		介護初任者研修	1
4	在宅主任		社会福祉士	1	35	機能訓練指導員		准看護師	1
5	施設主任		介護支援専門員	1	36	看護師		看護師	1
6	相談員		社会福祉主事	1	37	栄養士		管理栄養士	1
7	事務主任		介護福祉士	1	38	栄養士		栄養士	1
8	介護主任		介護福祉士	1	39	調理員		調理師	1
9	医務主任		看護師	1	40	調理員		調理師	1
10	給食主任		管理栄養士	1	41	パート看護師		看護師	1
11	介護副主任		介護福祉士	1	42	パート看護師		看護師	0.7
12	介護リーダー		介護福祉士	1	43	パート介護士		介護福祉士	0.8
13	介護リーダー		介護福祉士	1	44	パート介護士		介護福祉士	0.7
14	介護リーダー		社会福祉士	1	45	パート介護士		ヘルパー2級	0.5
15	医務リーダー		准看護師	1	46	パート介護士		ヘルパー2級	0.6
16	給食リーダー		栄養士	1	47	パート介護士		准看護師	1
17	介護サブリーダー		保育士	1	48	パート介護士		介護福祉士	0.8
18	介護サブリーダー		介護福祉士	1	49	パート介護士		介護者初任者研修	1
19	介護サブリーダー		ヘルパー2級	1	50	パート介護士			0.4
20	介護士		介護福祉士	1	51	パート運転手		大型第1種自動車運転免許証	0.8
21	介護士		介護福祉士	1	52	パート事務員		医療事務1級	1
22	介護士		ヘルパー2級	1	53	パート処遇事務			0.5
23	介護士		介護福祉士	1	54	パート調理員			0.3
24	介護士		介護福祉士	1	55	パート調理員		調理師	0.8
25	介護士		介護福祉士	1	56	パートハウスキーパー			0.5
26	介護士		介護福祉士	1	57	パートハウスキーパー			0.3
27	介護士		介護福祉士	1	58	嘱託医		医師免許	0.1
28	介護士		介護福祉士	1	59	嘱託医		医師免許	0.1
29	介護士		介護福祉士	1	60	嘱託医		医師免許	0.1
30	介護士		ヘルパー1級	1					
31	介護士		介護福祉士	1					

( )は常勤換算人数

2014年度 介護職の内、介護福祉士の割合	17名	55.6%	2015年3月31日 現在
2015年度 介護職の内、介護福祉士の割合	19名(17.3名)	60.1%	2016年3月31日 現在

職種	事項	施設長	事務員	生活相談員	介護職員又は看護職員			管理栄養士	栄養士	調理師	介護支援専門員	機能訓練指導員	医師		その他	計
					介護	看護	小計						常勤	嘱託		
基準数	常勤	1	0	1	26	3	29	0	1	0	1	1	1	0	0	35
	非常勤															
現員	常勤	1	3	1	23	3	26	1	3	2	2	1	0	0	0	40
	非常勤	0	2	0	8	2	10	0	0	2	0	0	0	3	3	20
常勤換算		0.3	4.5	1	28.8	4.7	33.5	1	3	3.1	2	1	0	0.1	1.6	51.1

常勤職員平均年齢	36.0歳	常勤職員平均勤続年数	9.0年
うち常勤介護職員平均年齢	32.0歳	うち常勤介護職員平均勤続年数	6.1年
非常勤職員平均年齢	45.2歳	非常勤職員平均勤続年数	4.2年

(b) 採用者

NO	職名	常・非	氏名	年月日
1	介護士	常		2015.4.1
2	介護士	常		2015.4.1
3	パートハウスキーパー	非		2015.6.15
4	パートハウスキーパー	非		2015.7.14
5	介護士	非		2016.3.28

(c) 退職者 なし

NO	職名	常・非	氏名	年月日
1	介護士	常		2016.3.31
2	栄養士	常		2016.3.31

(d) 異動

NO	職名	常・非	氏名	年月日	異動先
1	介護士	常		2016.2.1	苑⇒デイ
2	介護士	常		2016.2.1	苑⇒ヘルパー
3	介護士	常		2016.2.1	居室⇒苑

## (e) 愛の泉外部研修

主催	研修名	場所	月日	参加者氏名
埼玉県経営者協会	平成27年度第1回介護ビジネス研究会	ソニックシティ	4月8日	
埼玉県老人福祉協議会	第1回施設長会議	埼玉県民健康センター	4月17日	
「埼玉県介護職員しつかり 応援プロジェクトチーム」 ・埼玉県老協	埼玉県介護職員合同入職式	埼玉会館	4月30日	
社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会	平成27年度中堅職員 キャリアパス研修	彩の国すこやかプラザ	5月11日、12日	
埼玉県福祉施設士会	2015年度 埼玉県 福祉施設士会総会・研修会	さいたま共済会館	5月13日	
埼玉県	平成27年度 集団指導	埼玉会館 小ホール	5月22日	
医療法人新都市 医療研究会 君津会	やさしいメニューセミナー&提案会	日本橋プラザ	5月23日	
埼玉県老人福祉施設協議会	チームリーダーキャリアパス研修	彩の国すこやかプラザ	5月25日、6月1日	
(株)食環境衛生研究所	レジオネラ菌から浴槽を守る 食中毒の予防法と対処法	男女参画推進センター	5月29日	
加須保健所	加須保健所管内給食施設研修	加須保健所	6月4日	
埼玉県社会福祉協議会	出張介護授業	県立久喜高等学校	6月10日	
ホシザキ北関東株式会社	黒田式高齢者ソフト食講習会	ホシザキ北関東株式会社	6月17日	
全国高齢者施設看護師会	拘縮予防と 有効なポジショニングについて	タイム24	6月20日	
埼玉県福祉人材センター	2015年度福祉人材フェア	マロウドイン熊谷	6月27日	
(福)全国社会福祉協議会 日本福祉施設士会	「福祉QC」入門講座	全国社会福祉協議会 会議室	6月29日～7月1日	
	口腔ケア	埼玉教育会館	7月7日	
埼玉県理学療法士会	理学療法士からみた腰痛予防	アスカル幸手 さくらホール	7月12日	
埼玉県社会福祉協議会	平成27年度初任者キャリアパス研修	彩の国すこやかプラザ	7月13日、15日	
埼玉県社会福祉協議会	BCP(事業継続計画)研修	彩の国すこやかプラザ	7月21日	
日本福祉施設士会	第37回全国福祉施設士セミナー	全国社会福祉協議会	7月27.28日	
北埼玉老人福祉施設協議会	施設見学会	銀木犀	8月4日	
メディカルセミナーズ	看護師に求められるスキンケアの基本と実践	EBISU303	8月23日	
全国老人福祉施設協議会	平成27年度経営戦略セミナー	横浜プリンスホテル	8月26日	
まきば園	ハワイアンまつり	まきば園駐車場	8月29日	
埼玉県社会福祉協議会	平成27年度 社会福祉法人監査研修	彩の国すこやかプラザ	8月31日	
埼玉県社会福祉協議会	平成27年度事務員研修①	埼玉農業共済会館	8月31日	
加須保健所	食事形態を考える	加須保健所	9月2日	
埼玉県老人福祉施設協議会	介護職員研修会(人材育成)	彩の国すこやかプラザ	9月7日	
ニッソーネット	喀痰吸引等研修(実地)	らぼーる上尾	9月7日、11日、27日	
埼玉県老人福祉施設協議会	高齢者施設における看護師の役割	埼玉建産研修センター	9月9日	
全国老協・ 茨城県老協	第51回関東ブロック 老人福祉施設研究総会	水戸プラザホテル	9月10～11日	
ニッソーネット	喀痰吸引等研修(実地)	らぼーる上尾	9月15日、18日、27日	
(福)埼玉県共同募金会	平成27年度 共同募金助成決定書交付式	彩の国すこやかプラザ	9月25日	
埼玉県福祉施設士会	ディズニーテーマパークに おける人材育成術	東京ディズニーシー ホテルミラコスタ	9月28日	
埼玉県福祉施設協議会	高齢者のケア・マネジメント	彩の国すこやかプラザ	9月29日	
埼玉県社会福祉協議会	人事労務管理研修	彩の国すこやかプラザ	10月2日6日16日29日	
埼玉県介護福祉士会	実習指導者講習会	さいたま共済会館	10月3日8日12日、11月28日	
NPO法人歯科医療情報推進機構	介護老人福祉施設研修会	特別養護老人ホーム さくらの里	10月4日	
埼玉県老人福祉施設士会	モチベーションアップ研修	建産連研修センター	10月7日	

福)全国社会福祉協議会	第42回 国際福祉機器展	東京ビッグサイト	10月8日・9日	
埼玉県・福島県老協	多職種チームケア研修会①	福島県相馬郡	10月20・21日	
埼玉県社会福祉協議会	福祉職員のためのプレゼンテーション研修	彩の国すこやかプラザ	10月26日	
埼玉県社会福祉協議会	介護PR隊	埼玉県立鷲宮高校	10月28日	
埼玉県社会福祉協議会	介護支援専門員更新研修	埼玉県産連研究センター	10月30日 11月13日	
埼玉県社会福祉協議会	介護PR隊	行田市・緑風苑	11月5日	
埼玉県老人福祉施設協議会	現場発信！タウンミーティング	パレスホテル大宮	11月5日	
北埼玉老協北埼玉支部	福祉施設における看取りケアについて	ワークヒルズ羽生	11月6日	
埼玉県社会福祉協議会	レクリエーション研修	彩の国すこやかプラザ	11月9日	
全国社会福祉協議会	第72回全国老人福祉施設大会	両国国技館他	11月11・12日	
日本福祉施設士会	第26回福祉QC全国発表大会	全国社会福祉協議会	11月24・25	
一般社団法人日本医療福祉設備協会	ホスピタリティジャパン	東京ビッグサイト	11月26日	
埼玉県老人福祉施設協議会	多職種チームケア研修会②	埼玉県県民健康センター	12月7日	
埼玉県社会福祉協議会	苦情要望解決セミナー	彩の国すこやかプラザ	1月5日	
埼玉県理学療法士会	腰痛予防研修	埼玉県立大学	1月23日	
UBMメディア(株)	メディケアフーズ展	東京ビッグサイト	1月27日	
埼玉県加須保健所	食形態の基準と摂食・嚥下について	埼玉県加須保健所	1月29日	
NPO法人歯科医療情報推進機構	IDI歯科医師・歯科衛生士養成プログラム	特養 さくらの里	1月31日	
埼玉県社会福祉協議会	エルダー研修	彩の国すこやかプラザ	2月3日、12日、15日	
埼玉県社会福祉協議会	介護PR隊	大宮ソニックシティ	2月4日	
埼玉県福祉部	介護職員等永年勤続表彰	大宮ソニックシティ	2月4日	
埼玉県福祉施設士会	社会福祉法人に求められていること・実践しなければならないことを考える研修会	さいたま共済会館	2月8日	
埼玉県老人福祉施設協議会	薬と食事、食品と疾病の関係	埼玉農業会館	2月8日	
埼玉県摂食・嚥下研究会	口腔嚥下について	すこやかプラザ	2月14日	
雲母書房	なるほどなっとく介護	埼玉共済会館	2月17日	
メディカルセミナーズ	創傷管理セミナー	連合会館	2月20日	
加須社協	第6回加須市社会福祉推進大会	パストラルかぞ	2月20日	
埼玉県歯科医師会	口腔ケア研修	彩の国すこやかプラザ	2月25日	
埼玉県社会福祉協議会	介護PR隊意見交換会	彩の国すこやかプラザ	3月5日18日	
熊谷社会保険委員会加須支部	平成27年度健康講座	加須市商工会館	3月16日	
全国高齢者施設看護師会	食形態の選択、変更のタイミングと食事	タイム24ビル	3月27日	
	合計		70件	109名

(f) 愛の泉内部研修

研修名	場所	月日	回数	参加人数
ソフト食の調理方法について	支援センター展示室	4月7日	1回	8名
事故予防・誤嚥予防と対応	支援センター展示室	4月13日	1回	15名
事故予防・転倒、転落の予防と対応	支援センター展示室	5月11日	1回	17名
ソフト食について	支援センター展示室	5月15日	1回	6名
食中毒研修会	給食事務所	5月25日	1回	8名
レジオネラ菌について学ぶ	支援センター展示室	6月6日	1回	16名
入浴場の事故予防	入浴場	6月8日	1回	16名
虐待予防研修	支援センター展示室	6月23日、7月22日、7月23日	4回	12名
看取りケア(エンゼルケアの仕方)	支援センター展示室	7月8日	1回	20名
褥瘡予防	支援センター展示室	7月8日	1回	20名
QOL向上のために(グループワーク)	支援センター展示室	7月8日	1回	20名
紙おむつの性能と当て方	支援センター展示室	8月10日	1回	20名
ADLについて(研究発表)	支援センター展示室	8月10日	1回	20名
虐待防止の取り組み	支援センター展示室	9月14日	1回	17名
IADLについて(グループワーク)	支援センター展示室	9月14日	1回	17名
認知症サポーター研修	デイサービスセンター	7月15日	1回	2名
感染症予防	支援センター展示室	10月12日	1回	18名

認知症高齢者のアセスメントと支援	支援センター展示室	10月12日	1回	18名
ショートステイとは	支援センター展示室	10月12日	1回	18名
エクセル研修	愛泉苑 食堂	10月13日	1回	2名
身体拘束防止	支援センター展示室	11月9日	1回	15名
施設介護と専門職の仕事	支援センター展示室	11月9日	1回	15名
スチームコンパクション研修	愛泉苑 厨房	12月4日	1回	8名
褥瘡予防	支援センター展示室	12月14日	1回	18名
接遇を考える(グループワーク)	支援センター展示室	12月14日	1回	18名
虐待研修	愛泉苑 展示室	12月21日	1回	8名
アドベント礼拝	愛泉教会	11月29日、12月6日、12月13日	3回	9名
クリスマス礼拝 I	愛泉教会	12月20日	1回	3名
愛の泉クリスマスイブ礼拝	愛泉教会	12月24日	1回	10名
感染症予防	支援センター展示室	1月11日	1回	17名
接遇研修	食堂	1月25日	1回	4名
接遇研修	愛泉苑食堂	1月25日	1回	2名
接遇研修	食堂	1月29日	1回	8名
高齢者虐待防止	食堂	2月8日	1回	16名
報連相について	食堂	2月8日	1回	16名
受難節第一主日礼拝	愛泉教会	2月14日	1回	1名
腰痛予防	支援センター相談室	3月14日	1回	17名
聖日礼拝	愛泉教会	5月31日、6月7日、7月26日	9回	10名
		8月23日、9月20日、11月8日		
		1月31日、2月7日、3月27日		
合計			51回	485名

6(a) 入所者の状況

利用月	4月			5月			6月			第1四半期合計			
月末時在籍者数	80			80			80			240			
月内入所者数	1			1			0			2			
月内退所者数	1			1			0			2			
	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	
介護度別	要介護1	90	0	0	92	0	1	79	9	0	261	9	1
	要介護2	240	0	0	244	0	4	240	0	2	724	0	6
	要介護3	420	0	0	372	0	0	360	0	0	1152	0	0
	要介護4	896	0	0	941	27	0	923	7	0	2760	34	0
	要介護5	750	0	0	784	12	0	711	69	0	2245	81	0
合計	2396	0	0	2433	39	5	2313	85	2	7142	124	7	
満床時利用日数	2400			2480			2400			7280			
稼働率	99.83%			98.10%			96.38%			98.10%			
考察	各部門が連携し、利用者の健康管理をちきんと行うことができた。また、円滑に退所から入所に繋げることができたので、目標稼働率を達成することができた。(4月の入所稼働率 99.83%は、過去最高実績である。)												

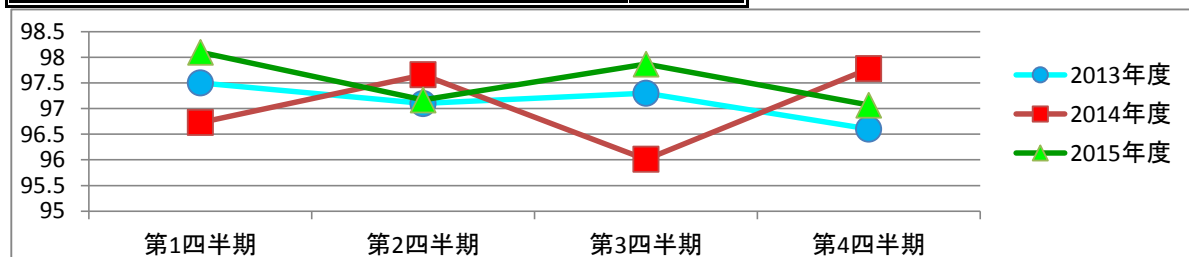
利用月	7月			8月			9月			第2四半期合計			
月末時在籍者数	80			79			80			239			
月内入所者数	2			1			2			5			
月内退所者数	2			2			1			5			
	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	
介護度別	要介護1	93	0	0	93	0	0	90	0	0	276	0	0
	要介護2	217	0	0	279	0	0	270	0	0	766	0	0
	要介護3	403	0	0	341	0	0	354	2	0	1098	2	0
	要介護4	995	14	0	970	43	0	966	0	0	2931	57	0
	要介護5	664	80	0	715	29	0	702	0	0	2081	109	0
合計	2372	94	0	2398	72	0	2382	2	0	7152	168	0	
満床時利用日数	2480			2480			2400			7360			
稼働率	95.65%			96.69%			99.25%			97.17%			
考察	7月から8月かけ、5名の利用者が誤嚥性肺炎や肺炎のため入院してしまい、目標稼働率の達成が出来なかった。今後、口腔ケアの改善が必要である。また、食事形態の改善や食事介助の知識、技術の向上を図らなければならない。												

利用月		10月			11月			12月			第3四半期合計		
月末時在籍者数		80			80			80			240		
月内入所者数		0			0			1			1		
月内退所者数		0			0			1			1		
		利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数
介護 度 別	要介護1	62	0	0	60	0	0	62	0	0	184	0	0
	要介護2	310	0	0	300	0	0	277	29	4	887	29	4
	要介護3	341	31	0	347	13	0	341	0	0	1029	44	0
	要介護4	988	4	0	924	6	0	984	18	0	2896	28	0
	要介護5	744	0	0	719	31	0	744	21	0	2207	52	0
	合計	2445	35	0	2350	50	0	2408	68	4	7203	153	4
満床時利用日数		2480			2400			2480			7360		
稼働率		98.59%			97.92%			97.10%			97.87%		
考察		過去2年間の実績では、第三四半期は、気候の変わり目であり、体調を崩す利用者が多く実績が下がる傾向があった。今年度は、特に感染症の予防に力を入れたことで、利用者の健康管理がきちんとでき、実績を上げることができた。また、入退所者も1名であり、退所から入所まで、1週間以内にできている。											

利用月		1月			2月			3月			第4四半期合計		
月末時在籍者数		80			79			80			239		
月内入所者数		2			2			1			5		
月内退所者数		2			1			2			5		
		利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数	利用日数	入院日数	外泊日数
介護 度 別	要介護1	62	0	0	29	0	0	31	0	0	122	0	0
	要介護2	252	30	1	215	46	0	239	16	1	706	92	2
	要介護3	341	0	0	348	0	0	395	0	0	1084	0	0
	要介護4	1033	62	2	977	53	0	1029	25	0	3039	140	2
	要介護5	693	0	0	625	13	0	652	91	1	1970	104	1
	合計	2381	92	3	2194	112	0	2346	132	2	6921	336	5
満床時利用日数		2480			2320			2480			7280		
稼働率		96.01%			94.57%			94.60%			95.07%		
考察		年末年始から体調を崩す利用者が続出し入院が続いた為、稼働率が低下してしまつた。病院の相談員や家族と退院に向けての調整を行つてはいたが、不十分などころもあった。ただし、3年連続で利用者でインフルエンザに罹患する方は無かつた。予防・対策が施設内で共有できていたと考えられるので今後も継続していく。											

(b) 今年度と過去2年間の入所稼働率比較

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年間平均
2013年度	97.5	97.1	97.3	96.6	97.1
2014年度	96.73	97.66	96.01	97.78	97.01
<b>2015年度</b>	<b>98.10</b>	<b>97.17</b>	<b>97.87</b>	<b>95.07</b>	<b>97.05</b>



(c) 利用者の要介護状態

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性利用者	0	3	4	4	6	17
女性利用者	1	5	9	30	18	63
合計	1	8	13	34	24	80

平均介護度
<b>3.9</b>

## (d) 利用者の年齢区分

65歳未満		65～70歳未満		70～75歳未満		75～80歳未満		80～85歳未満		85～90歳未満		90～95歳未満	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
0	0	1	1	2	2	5	6	5	5	3	17	1	16
0		2		4		11		10		20		17	
95～100歳未満		100歳以上		合計		男性利用者最高齢＝90歳				男性利用者平均年齢＝80.2歳			
男性	女性	男性	女性	男性	女性	女性利用者最高齢＝103歳				女性利用者平均年齢＝88.8歳			
0	11	0	5	17	63					全体利用者平均年齢＝87.0歳			
11		5		80									

## (e) 利用者の在所期間区分

1年未満		1～2年未満		2～4年未満		4～6年未満		6～8年未満		8～10年未満		10～12年未満	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
3	10	5	10	1	18	2	15	1	3	1	4	2	1
13		15		19		17		4		5		3	
12～14年未満		14～16年未満		16～18年未満		18～20年未満		20年以上		合計			
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性		
0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	17	63		
0		1		0		1		2		80			

男性平均在所年数＝5年9ヶ月

男性在所年数最高者＝21年11ヶ月

女性平均在所年数＝3年11ヶ月

女性在所年数最高者＝20年2ヶ月

全体平均在所年数＝4年4ヶ月

## (f) 入所前住所地

加須市	久喜市	鴻巣市	桶川市	さいたま市	草加市	越谷市	県内合計	県外合計	総合計
73	1	1	1	2	1	1	80	0	80

## (g) 入所前生活環境

生活環境						病院		社会福祉施設		その他		合計	
独居生活		高齢者夫婦世帯		家族同居生活		一般病院		福祉・保健施設					
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
0	0	1	0	1	4	0	0	1	6	0	0	3	10
0		1		5		0		7		0		13	

## (h) 退所理由

死亡						長期入院		他の施設へ		その他		合計	
施設内看取り支援		病院		自宅									
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
1	3	0	4	0	0	0	1	2	2	0	0	3	10
4		4		0		1		4		0		13	

## 7、事業報告

行事	日程	時間	場所
4月喫茶	4月28日	14:30	食堂
5月料理クラブ	5月28日	11:30	支援センター展示室
満腹ランチ会	5月30日	10:30～12:30	食堂
6月料理クラブ	6月30日	11:30	支援センター展示室
7月喫茶	7月28日	14:30	食堂
第34回 開苑記念祝会	8月3日	11:00～12:45	食堂
納涼祭	8月25日	14:30～16:00	食堂
敬老祝会	9月12日	10:30～13:00	食堂
9月料理クラブ	9月28日	11:30	支援センター展示室
四季を楽しもう(彼岸花の見学)	9月30日	13:30～16:00	権現堂
コスモス見学	10月13日	14:00～16:00	キャッセ羽生
運動会	10月21日	10:00～11:30	食堂
スイーツを食べながらハロウィンパーティーをしよう	10月28日	14:00～15:30	展示室
料理クラブ	10月30日	11:30～13:00	展示室
炊き出し訓練	10月31日	13:00～15:00	駐車場
スイートポテトをみんなで楽しく作って食べよう	11月25日	14:00～15:30	展示室
うどん打ち	11月29日	11:00～13:00	展示室



料理クラブ	11月30日	11:30~13:00	展示室
焼き芋喫茶(園芸クラブ)	12月9日	14:45~15:30	えいこうフロア苑庭
クリスマス祝会	12月12日	10:30~12:30	食堂
焼き芋喫茶	12月18日	14:00~15:00	食堂
もちつき	12月28日	14:00~15:30	食堂
元旦の集い	1月1日	10:00~12:30	食堂
正月レクリエーション	1月2日	10:00~11:00	食堂
初詣	1月15日	14:00~16:00	鷲宮神社
モラージュ菖蒲へ美味しいものを食べに行こう	2月22日	13:45~16:00	モラージュ菖蒲
カラオケ大会	2月22日	14:45~15:30	えいこうフロアロビー
バレンタイン喫茶	2月23日	14:30~15:30	食堂
えいこう・めぐみ合同スイーツを食べに行こう	2月24日	13:30~16:00	モラージュ菖蒲
出前行事	2月26日	11:20~12:30	めぐみフロアロビー
調理行事~チョコレートを作る~	3月11日	14:45~15:30	えいこうフロアロビー

#### 8、利用者の事故区分について

転倒	転落	ずり落ち	骨折	褥瘡	皮剥け	内出血	異食	誤嚥	誤薬
18	12	15	7	7	48	56	3	7	13
入浴事故	爪はがれ	その他	合計						
1	5	11	203						

利用者の事故対応について			
入院	通院	処置	異常なし
2	10	84	107

事故の予防対策について
転倒事故は昨年度から50%減少することができた。離床センサーとヒヤリハットの効果的な活用と、事故の再発防止策が定着したことが良かったと考える。皮むけ、褥瘡も共に半分以上に減らすことが出来たのは、紙オムツに移行したこと、車椅子を購入し、足回りの事故が減少したことが要因の一つと考える。誤薬事故が増加したのは、落葉を事故と位置づけたため、今後どう防止するか課題となっている。骨折事故が増加してしまった。これは、利用者の体格が良くなり、今まで行ってきた介護士の力に頼った介護に無理が出てきたためと考える。今後は、腰痛を予防するためにも、介護用品を活用し、二人介助を取り入れて対応していく。

#### ○入院を伴う事故について

5月18日 女性 要介護4 離床時、右大腿が腫れている。痛みも訴えたため、中田病院へ通院し、右大腿骨転子部骨折と診断。そのまま入院となる。

3月26日 女性 要介護4 午前3時頃、巡回時、ベッド脇で転倒しているところを発見。痛みを訴えたため、中田病院へ通院し、左大腿骨上部骨折と診断。そのまま入院となる。

#### ○通院を伴う事故について

4月2日 女性 要介護3 ベッド上で左足首からつま先にかけて内出血を発見し、中田病院に通院⇒左足首腫脹と内出血と診断

4月10日 女性 要介護5 入浴時に左胸からわき腹にかけて内出血を発見し、中田病院に通院⇒打撲と診断

8月2日 女性 要介護5 7月30日から右腕に浮腫みがあり、2日に熱感と浮腫みあり。肘に内出血が出ていた。中田病院に通院し、右肩脱臼と診断

9月11日 女性 要介護3 車椅子からベッドへの移乗の際にフットレストに左脛の外側を強くこすり、深く裂傷する。福島病院に通院し、傷をクリップでとめる⇒右足裂傷

9月19日 女性 数日前から下肢に浮腫みあり、様子観察していた。ベッドに臥床後、右足大腿部に痛みと熱感あり、腫れていた。中田病院に通院する⇒右足大腿骨転子部骨折と診断

10月14日 女性 午前3時40分、ベッド脇で尻もちをついていたところを発見。中田病院へ通院⇒腰椎圧迫骨折と診断。

10月17日 女性 ベッドより転落していたところを発見。中田病院へ通院⇒左大腿骨転子部骨折(ヒビ)と診断。

12月31日 女性 転倒により右眼脇を裂傷。十善病院へ通院⇒CT問題なし、ステリー固定。

1月20日 女性 起床時、離床した際、痛みを訴える。中田病院へ通院⇒胸椎11、12番圧迫骨折。

3月29日 女性 午前3時ころ、ベッド脇で転倒していたところを発見。中田病院へ通院⇒右坐骨骨折、左大腿部打撲。

9、職員の事故、病欠について

労災事故	人身事故	車輻物損事故	メンタル不調	その他	合計
4	0	1	1	0	6

①9月24日 常勤介護士 利用者を車いすからベッドへ移乗した際、右膝内側をベッドにぶつけてしまう。腫れと足を上げられないほどの痛みが出た。4日間様子を見たが腫れがひかないため病院へ通院する。

②12月25日 生活相談員 17:45頃、十善病院からの通院の帰途途中、幅員3メートルほどの市道を走行中、右斜め前方を脇見運転してしまい、リフト車(キャラバン)の左側を民家の塀に接触させてしまう。約1m塀に薄く痕が残ってしまう。同乗していた利用者、看護師に異常は無かった。当日謝罪に訪問するが、家主には会えず、在宅していた家族へ謝罪をする。翌日、再度訪問し家主に謝罪する。塀の修理を申し出るが、そのまま大丈夫との返答をいただく。その後もトラブルになっていない。

③11月9日 常勤介護士 眠れないこと、不安感の訴えがあり精神的な不安定さのため、夜勤業務を休む。仕事ができる状態ではなかったため、精神科の通院を勧める。軽度のうつと診断され、薬の処方される。規則正しい生活の指示が出たので、夜勤業務をはずし、フロア異動も行う。現在症状は安定し、日勤業務を行っている。

④1月7日 常勤介護士 利用者をベッドから車椅子へ移乗した際、腰痛を訴え動けなくなる。

⑤1月18日 常勤介護士 入浴介助時、利用者を抱えて移乗介助した際、腰痛を発症する。

⑥3月18日 就職実習 栄養士 13:20頃、シンク台を殺菌するため、熱湯をシンク台にかけたところ、シンク台から熱湯が垂れてきて長靴の中に入ってしまった。応急処置後、通院し、中等度の熱傷と診断を受ける。

10、苦情・要望について

利用者からの苦情・要望				御家族からの苦情・要望				合計
運営面	サービス面	その他	対処済み数	運営面	サービス面	その他	対処済み数	
0	2	0	2	0	3	0	3	
関係機関からの苦情・要望				地域からの苦情・要望				合計
運営面	サービス面	その他	対処済み数	運営面	サービス面	その他	対処済み数	
0	0	0	0	0	0	0	0	4

○ご家族からの苦情・要望

4月3日 女性利用者の家族より、本人の足が腫れていることの報告をした際、介護方法に対して不信感を抱かれる。⇒介護方法の確認結果と病院へ受診した結果の報告をし、納得していただく。

4月5日 女性利用者の家族より、利用者本人の白髪が目立ってきたので染めてもらいたい。お洒落にしたいと要望が出る。⇒近隣の美容室へ家族同意のもと、連れて行く。また、施設内での美容カットでもボランティアの方々に細かくカットの要望を伝えるように対策をした。

2月 女性利用者の家族より、本人の衣類(上着)が探してみたが見当たらない。探してもらいたいと要望が出る。⇒洗濯場と全ての居室のダンスを探すが見つからない。お詫びをして代わりの物を施設で購入する。

○利用者からの苦情・要望

10月 男性利用者より、移乗介助をしてもらう時に、職員から「そういうことは、やめて下さい。」と言われた。自分に他意はなかったのに、職員にそのことを伝えてほしい。と要望あり。⇒事実関係を確認し、本人の要望を伝える。ただし、以前から本人によるセクハラのような言動、行動も確認されていたので本人にもお互いに気をつけましょうと話をする。また、以降も続くようなら報告書を使って報告することになる。

2月 女性利用者より、購入した衣類を洗濯に出したら、穴が開いていた。と苦情あり。⇒職員が縫って補修をし、本人に確認してもらい、納得してもらう。

## 11、施設内整備・備品購入について

日程	整備内容	業者名	金額
5月12日	ユニホーム(相談部門・事務部門)	日本エンゼル株式会社	232,436 円
5月18日	食事エプロン	三笑	180,000 円
6月20日	殺菌灯	株式会社弓木電設社	49,140 円
7月2日	二層シンク、水切り台、作業台	タニコー株式会社	196,000 円
7月6日	業務用冷蔵庫	ホシザキ北関東株式会社	318,602 円
7月16日	(前回報告漏れ)職員用下足入れ	(株)雄飛堂	76,680 円
7月17日	宿直室エアコン交換	株式会社 弓木電設社	88,776 円
7月18日	グリスフィルター	株式会社弓木電設社	213,840 円
8月20日	スツールロッカー(職員下足入れ)	株式会社 雄飛堂	76,680 円
9月8日	トヨタ ノア	トヨタカローラ埼玉(株)	1,228,764 円
9月15日	スチームコンベクション	ホシザキ北関東株式会社	894,240 円
10月25日	バックガイドモニター 一式	トヨタカローラ埼玉(株)	48,600 円
12月10日	スタッドレスタイヤ4本	タイヤ市場 加須店	98,290 円
3月7日	ニッサン キャラバン	日産プリンス埼玉	3,132,696 円
3月11日	ホットキャビ(おしぼりウォーマー)2台	サイサン	206,496 円
3月18日	ラクニエ 4つ	サイサン	69,600 円
		合計	7,110,840 円